

この時期に気を付けなければならない「미세먼지」

国際交流員 金雅英

2月に入り一段と寒くなりました。暖かくお過ごしですか？春まであと少しですが、大陸に近い韓国では、この時期になると、「미세먼지：微細ほこり（PM10 μm）」や「초미세먼지：PM2.5 μm以下」で生活がとても不便です。

早朝になると煙のような霧で街全体がかすみます。運転するのも困難なほどで、窓を開けて換気することがなかなか難しく、空気清浄器がなければ家の中でも安心して生活できません。車の中でも使える、水筒ほどの大きさの携帯用空気清浄器を使う人も少なくありません。

そのほかにも、PM2.5 対策のためにさまざまなものが開発されています。



미세먼지의吸入を防止するマスク、日焼け止めやクレンジング製品、大気汚染情報がすぐに分かるバス停の電光掲示板や日々の미세먼지情報がわかるアプリといった、日常で使われるものもあれば、工場で排出される PM2.5 の濃度を低減してくれる施設、車が道路を走る際に飛ぶ PM2.5 の量を測る「道路移動測定システム」など、企業や国レベルで対応するものもあります。



一度体内に入ってしまった PM2.5 は、呼吸器の奥深くまで入り外に出すことは難しいです。そのため、日ごろから常に手洗い・うがいをしたり、帰宅後にはすぐに服や髪の毛についたほこりをとってお風呂に入る、定期的に部屋を掃除したりするなど、十分な予防が求められます。

人権標語

気づいてね
笑顔の裏の
SOS

筑陽学園中学校3年 内濱 欽太さん



かわさき じゅんこ
川崎 純子 (高雄) 池坊

花材 しだれ梅、レリア、梅古木

季節の生け花

太宰府市華道連盟

つれづれ

太宰府短歌会

新宿のビルの屋上遮るもの
なき白富士の寒風うまし
筑紫野市 渡辺 保子

日本の紙幣のなんと美しい
よれよれなりし遠き彼の国
東観世 大久保 富士子

あと十年使へばいと二冊目の
書道辞典買ふ年の始めに
糟屋郡 仲道 朋子

遠き日に聞きし雉子の啼く声が
今も聞こゆと我がふるさは
東ヶ丘 磯村 順一郎

わが国はいまや二流国と床屋にて
言へば男らの目がわれに向く
春日市 山本 憲一

太宰府俳句会

至福なる時与へられ毛糸編む
園分 松尾 満子

己が影窓にさらすや吊し柿
園分 八尋 淨子

手袋や五指均等に入れられず
水城 福永 恵美

捨てきれぬ片手袋の置きどころ
大野城市 北 嘉与子

マスクして心半分見え隠れ
小郡市 宮原 勝彦

飛梅句会

首たたみ重なり合ふて浮寝鳥
大佐野台 金丸 恵子

鴨浮寝村を沈めし湖に
高雄台 川路 泰子

朝靄の晴れて広がる鴨の陣
長浦台 徳賀 美智子

吹く風になびくばかりや枯尾花
馬場 野上 コト子

濡れ空に水音固く枯すすき
石坂 門谷 とも

宝満句会

癒えし風邪されど出不精治らない
青葉台 本山 晴子

たかが風邪侮れぬ年とはなりぬ
筑紫野市 羽野 喜久代

しかと抱く石の割れ目の冬芽かな
東ヶ丘 竹家 京子

風邪引けば額に母の手の温み
星ヶ丘 江里口 幸生

主婦の風邪一と日の休暇授かりぬ
高雄台 荒島 由美子

都久志てんじん句会

喫水を下げる巨船や十二月
青葉台 彦坂 正孚

終止符の望みひきつり蜜柑はむ
筑紫野市 津和崎 幸枝

千両や生家に我の母子手帳
福岡市 宮津 英里子

アフガンに捧げし命山眠る
福岡市 塩飽 たか子

放言に返事を求めはだれ雪
筑紫野市 貞金 志帆

太宰府川柳倶楽部

意気込んで話の尻尾細くする
都府楼 杉 良子

夢叶う春の船旅キックオフ
観世音寺 松浦 ちえ

徘徊の母へ介護の手に迷う
吉松 鈴木 弘市

さすがママ子の顔色を確と読む
筑紫野市 吉田 敬子

地位だけで心を読めぬ愚か者
筑紫野市 東 昭秀